

## 【シラバス I】令和 8 年度 学習計画・学習評価計画

教科名	芸術	科目名	美術 I			単位	2
学年	1	組	2、5、8	担当	伊藤 仁		
教科書	高校生の美術 1・日本文教出版						
目的と目標	<p>・美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術文化と幅広く関わる資質・能力を育むことを目指す。</p> <p>(1)意図に応じた表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2)造形的なよさや美しさなどについて考えて構想を練り、美術や美術文化に対する見方や考え方を深める。</p> <p>(3)主体的に創造活動に取り組み、感性を高め、美術を愛好する心情や心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、創造する喜びを味わう。</p>						
コンピテンシー	知識、表現力、創造力、観察力、課題発見、自己認識、探究心、感性						
授業と学習について	<p>創作活動を軸に展開する。単元ごとの完成作品のほか、構想・試作・鑑賞などの指定された作品提出を行う。</p> <p>用具や材料など副教材の準備や購入がある。</p>						

### 主に用いる評価の観点

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月	鉛筆デッサン「身近なものを描く」 ・透視図法 ・立方体・直方体を描く ・円筒形を描く	○ ○ ○	○ ○	○ ○	線遠近法、描き方の理解
5月	鉛筆デッサン「身近なものを描く」 ・静物デッサン本制作（A3イラストボード） ・鑑賞	○ ○	○ ○	○	構図、明度、立体表現、遠近表現の実践
6月	ポップアップカード「デザインの世界」 ・アイデア・下絵 ・試作	○ ○	○ ○	○	展開図の理解、工夫
7月	ポップアップカード「デザインの世界」 ・試作	○	○	○	
8月	ポップアップカード「デザインの世界」 ・本制作	○	○	○	
9月	ポップアップカード「デザインの世界」 ・本制作 ・鑑賞	○ ○	○ ○	○	

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
10月	油彩画を描く「いろいろな絵の具」「身近なものを描く」(F6号キャンバス) ・鑑賞 ・本制作(下描き、おつゆ描き)	○ ○	○	○	油画の歴史、用具、特徴 グリザイユ、カマイユ
11月	油彩画を描く「身近なものを描く」 ・本制作(着彩)	○	○	○	描画材料の特性を活かした表現
12月	油彩画を描く「身近なものを描く」 ・本制作(着彩)	○	○	○	
1月	墨表現の可能性「日本美術」(水墨画) ・鑑賞 ・模写	○ ○	○	○	日本文化の理解 白描法・没骨法 筋目描き、隈
2月	墨表現の可能性「日本美術」 ・本制作(扇子の絵付け)	○	○	○	水墨画の技法を用いた 創作
3月	墨表現の可能性「日本美術」 ・本制作(扇子の組み立て)	○	○	○	
その他 ・油彩画の道具は、各自必要となる。					

※育成するコンピテンシー 《○知識・技能 ●思考・判断・表現等 ◎主体的に学習に取り組む態度》

- |        |              |        |                |
|--------|--------------|--------|----------------|
| ○理解する力 | 【知識】【情報】     | ○活用する力 | 【言語活用】【情報活用】   |
| ●伝える力  | 【説明力】【表現力】   | ●考える力  | 【論理的思考】【批判的思考】 |
| ●生み出す力 | 【企画力】【創造力】   | ●見つける力 | 【課題発見】【課題解決】   |
| ●協力する力 | 【協調力】【協働力】   |        |                |
| ◎自律する力 | 【自己認識】【計画管理】 | ◎やり抜く力 | 【責任感】【探究心】     |
| ◎導く力   | 【統率力】【挑戦力】   | ◎関係する力 | 【他者理解】【感性】     |